

◆ 新着本紹介

- ・フレディの遺言 フレディ松川/著 ころも美保子/絵 朝日新聞出版
- ・少女の友 創刊100周年記念号 遠藤 寛子・内田 静枝/監修 実業之日本社/編 実業之日本社
- ・奇跡の脳 ジル・ポルト・テイラー/著 竹内 薫/訳 新潮社
- ・待ってくれ、洋子 長門 裕之/著 主婦と生活社
- ・デルドラ・クエスト 全8巻 エミリー・ロッド/作 岡田 好恵/訳 はげたれいこ/画 岩崎書店
- ・デルドラ・クエストII 全3巻 エミリー・ロッド/作 岡田 好恵/訳 はげたれいこ/画 岩崎書店
- ・デルドラ・クエストIII 全4巻 エミリー・ロッド/作 上原 梓/訳 はげたれいこ/画 岩崎書店
- ・イシ 北米最後の野生インディアン シオドーラ・クローバー/著 行方 昭夫/訳 岩波書店
- ・ブラザーイーグル, シスタースカイ 酋長シアトルからのメッセージ スーザン・ジェファーズ/絵 徳岡 久生・中西 敏夫/訳 JULA出版局
- ・アレルギーっ子の安心レシピ大百科 卵・乳製品・小麦・大豆を使わない 千葉 友幸/監修 カノウユミコ/ほか料理 家の光協会
- ・草すべり その他の短篇 南木 佳士/著 文藝春秋
- ・だいじょうぶ 鎌田 實×水谷 修/著 日本評論社
- ・法廷に吹く風 佐木 隆三/著 弦書房
- ・日本人なら「気品」を身につけなさい 瀬戸内 寂聴・美輪 明宏・平野 啓一郎/著 扶桑社



2009 7 July

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	*

● 休館日 ■ 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

7月も絵本の会「ゆきんこ」のみなさんによる楽しい絵本のおはなし会があります。みなさんぜひ聴きにきてください。

と き 7月4日(土) ひる2時~ 7月18日(土) ひる2時~ ところ シルトピアカレッジ図書館(児童図書コーナー)

油木高校

ジャーナル Journal

◆ 豊松で田植えの交流 産業ビジネス科

5月8日、平成21年度中高連携教育交流実践で2年生の6名が、豊松小・中学校のみなさんと田植えを行いました。

この日は天気にも恵まれ、絶好の田植え日和でした。開会式では、豊松中出身の豫風伸太郎くんが、「小中学校のみなさんと今日は楽しんで田植えを行い、イネの栽培を通し交流を深めていきましょう」と挨拶をし、田植えが始まりました。みんなどろんこになりながらも、小中学生の間に入り、苗の植え付けの指導をしながら交流を深めました。



◆ 陸上部 中国大会へ出場

第62回広島県高等学校総合体育大会が5月23日から6月14日まで県内各地で開催されました。本校からは地区予選を勝ち抜いた陸上部、女子バレー部、卓球部、剣道部から27人の生徒が出場しました。その結果、3年の赤木春加さんがやり投げで6位に入賞し、中国大会への出場権を得ました。中国大会ではベストをつくし、インターハイめざしてがんばります。



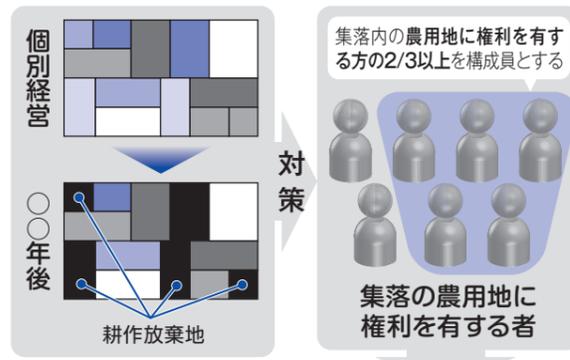
特集 集落営農 (3)

えのの通信

農用地利用改善団体は、集落(区域)内の農用地に権利を持つている方の3分の2以上に構成員となつてもらい、その区域内の作業の効率化(機械の共同購入、共同利用)や農地の利用関係の改善等を話し合う団体です。

特に、この話し合いにより、将来にわたつて集落の農業を誰がどうやって守っていくのか、その担い手を明らかにすることが重要です。決められた方針は「農用地利用規程」として明文化し、農用地利用改善団体のルールとなります。

このままでは...



将来のあるべき姿

- 担い手へ農地の面的集積
- 畦畔管理の役割分担
- 機械・作業の共同化など



保健福祉センターだより

今月は介護予防について紹介します。

介護予防とは?

いつまでも自分らしく元気で楽しい暮らしを送りたいと皆さん思っておられるはずです。しかし、年齢とともに心身の機能は低下しやすくなります。介護予防とは、みなさんひとりひとりが、老化のサインを意識し、からだの機能の維持・改善をはかるために、自分でできることを減らさないようにすることや少しでも増やすようにすることです。

介護予防のポイント

- ◇ 毎日の生活に運動を取り入れる
- ◇ おいしく楽しくバランスよく食べる
- ◇ お口の中を清潔に保ち、しっかりと飲んで食べる
- ◇ 外に出る楽しみを見つける
- ◇ いろいろな人と交流し、家族や友人などの会話を楽しむ

あなたの日常生活はどうですか? 年をとれば仕方がないとあ

きらめず、介護が必要になる前に予防することで、いつまでも自分らしい暮らしを続けることができます。町では、その人にあつたメニューで介護予防のお手伝いをしています。

※次回は、町で実施している介護予防教室について紹介します。

● お問い合わせ
保健課地域包括係

(地域包括支援センター)
☎89-3337

